

宮崎市フェニックス自然動物園チンパンジー舎新築工事の概要

1 背景・目的

宮崎市フェニックス自然動物園は、開園後46年が経過しており、動物舎などの施設の老朽化が進み、大規模な改修が必要となっている。

チンパンジー舎は、既存の敷地内にあり、14頭飼育しているが、施設の老朽化が著しく、また、施設内が手狭になっている状況であることから、動物園のリニューアル事業の一つとして、平成29年度から平成30年度の2カ年で新築工事を行う。

獣舎及び3つの異なる展示場を新築することで、チンパンジーの違った行動を引き出し、来園者がチンパンジーの様々な行動や生息環境を楽しく学べる施設とする。

また、将来的には約30頭前後まで増やすことで、種の保存にもつなげられる。

2 概要

(1) 施設計画概要

①収容施設

獣舎：鉄筋コンクリート造り平屋建て 延べ床面積 約325㎡

②3種類の屋外放飼場

展示方法	面積	高さ	ポイント
檻による展示場	約144㎡	約8m	人工物型(旧来)の展示で、主に動き回る姿を見ることができる。
ネットゲージによる展示場	約243㎡	約1.2m	自然型(ジャングル)の展示で、本来の生活環境に近い形での姿を見ることができる。
水堀に囲われた展示場	約550㎡	—	自然型(サバンナ)の展示で、檻を設けないことで障害をなくし、より自然な姿を見ることができる。

(2) 事業費

建設費 574,000,000円(平成29年度・30年度の2カ年事業)

3 今後のスケジュール(予定) ※工事請負契約について9月議会に提案予定

	平成29年度						平成30年度									一般展示				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	
工事関連	建築主体工事																			
	電気・機械設備工事																			
											外構等工事									
飼育関連														移動・訓練						

工事の進捗や、チンパンジーが新たな施設へ慣れる期間により、一般展示の時期が変更する場合があります。

【問い合わせ】

宮崎市都市整備部公園緑地課
電話 21-1814